

2022 年度（令和 4 年度）第 4 回福山市市政モニターアンケート調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査項目

- 環境美化条例について
- ボランティア活動について
- 備後圏域連携中枢都市圏構想について

(2) 調査対象

16 歳以上の福山市民又は市外在住で福山市政に関心のある方で福山市市政モニターに登録された 745 人

(3) 調査方法

インターネット（福山市電子申請サービス）及び郵送により実施

(4) 調査期間

2023 年（令和 5 年）2 月 9 日（木）～2 月 24 日（金）

(5) 発送・回収状況

図表 1 発送・回収状況

	モニター数	回答数	回答率
インターネット回答	496 件	210 件	42.3%
郵送回答	249 件	188 件	75.5%
合計	745 件	398 件	53.4%

2. 調査結果

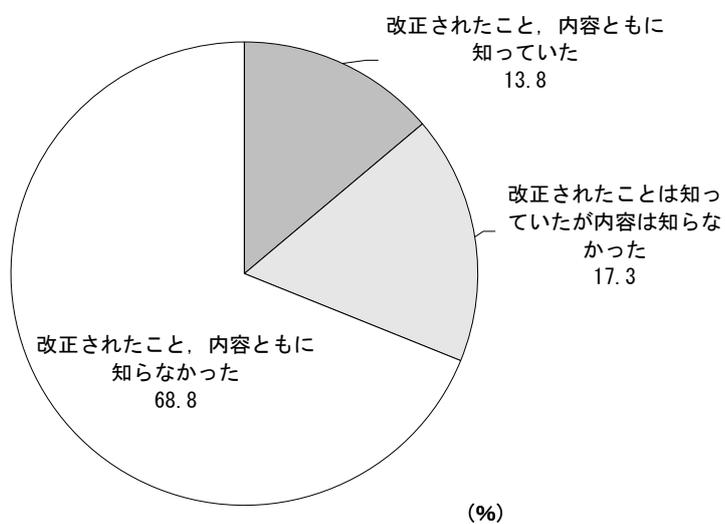
(1) 環境美化条例について

問1 環境美化条例が改正されたことと、その内容を知っていましたか。次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

「改正されたこと、内容ともに知らなかった」が68.8%と顕著に高くなっています。次いで、「改正されたことは知っていたが内容は知らなかった」(17.3%)、「改正されたこと、内容ともに知っていた」(13.8%)となっています。

図表2 環境美化条例が改正されたことと、その内容について

回答者数：398

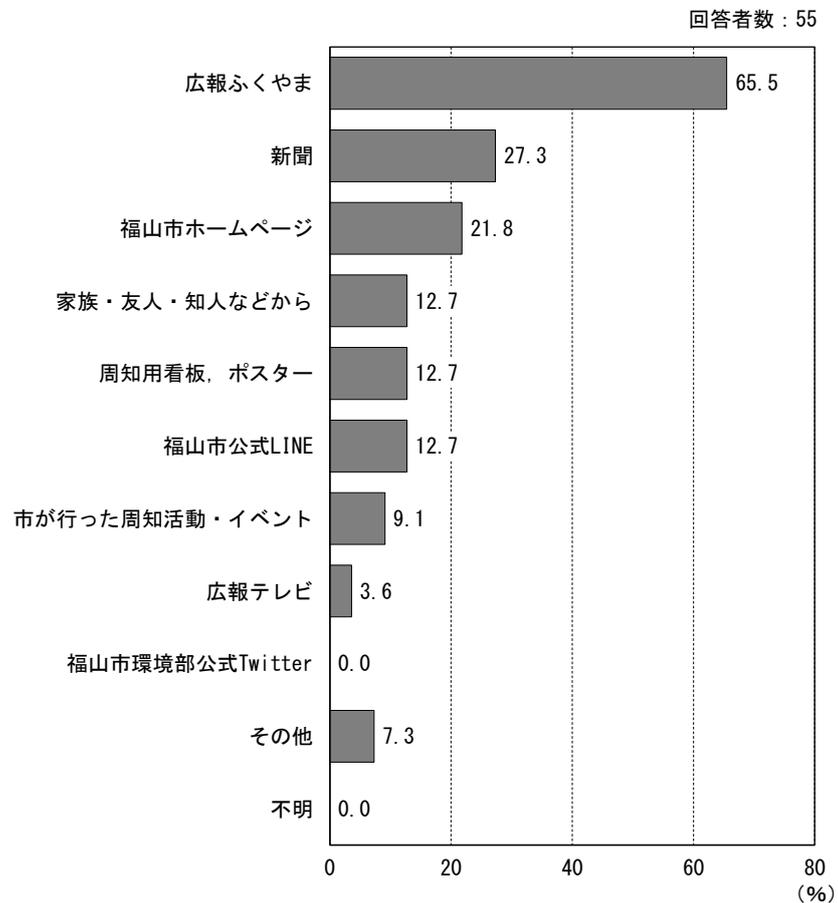


問 2

【問 1 で「① 改正されたこと、内容ともに知っていた」と答えた方にお聞きします。】
 環境美化条例の改正をどうやって知りましたか。次の中から当てはまるもの全てに「○」
 を記入してください。【複数回答】

「広報ふくやま」が 65.5% と顕著に多くなっています。次いで、「新聞」(27.3%)、「福山市ホームページ」(21.8%) などとなっています。

図表 3 環境美化条例の改正を知った媒体・場所



【その他回答（抜粋）】

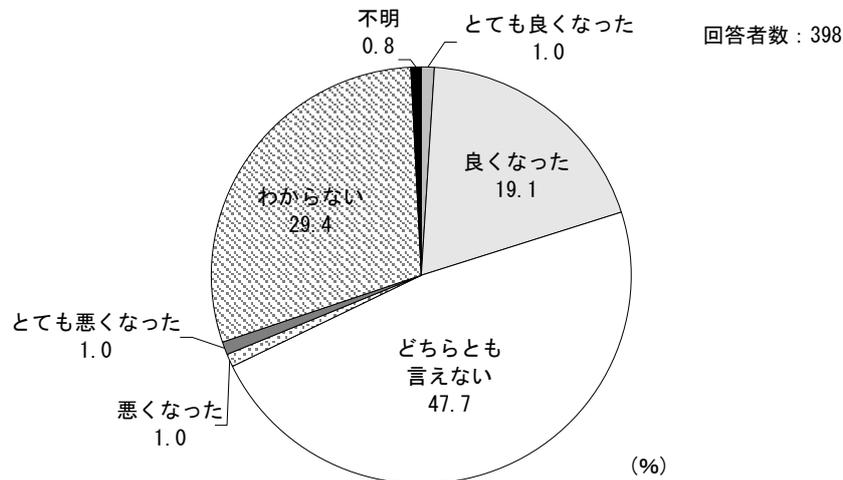
自由記述	性別	年代	エリア
市議会議員から	男性	20 歳代	中部
福山はぐくみ会教育フォーラムの時	女性	30 歳代	中部
TV のニュースで知った	男性	50 歳代	松永

問3

環境美化条例が施行された2022年（令和4年）4月1日以降に、日常生活の中で、ポイ捨ての状況や喫煙マナーについて変化を感じますか。次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

「どちらとも言えない」が47.7%と約半数を占めます。次いで、「わからない」(29.4%)、「良くなった」(19.1%)となっています。

図表4 環境美化条例の施行以降、日常生活の中で感じた、ポイ捨ての状況や喫煙マナーの変化



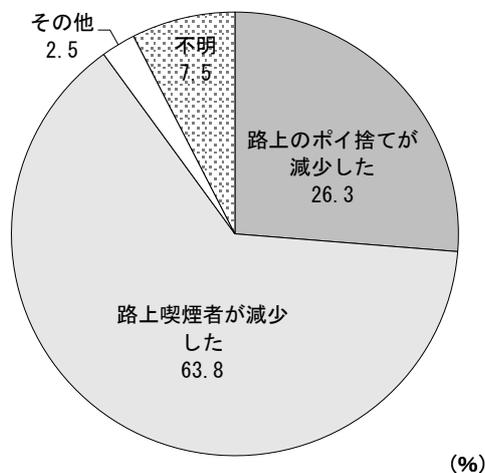
問4

【問3で「① とても良くなった」又は「② 良くなった」と答えた方にお聞きします。】その理由について、次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

「路上喫煙者が減少した」が63.8%と顕著に高く、次いで「路上のポイ捨てが減少した」(26.3%)となっています。

図表5 「とても良くなった」又は「良くなった」と回答した理由

回答者数：80

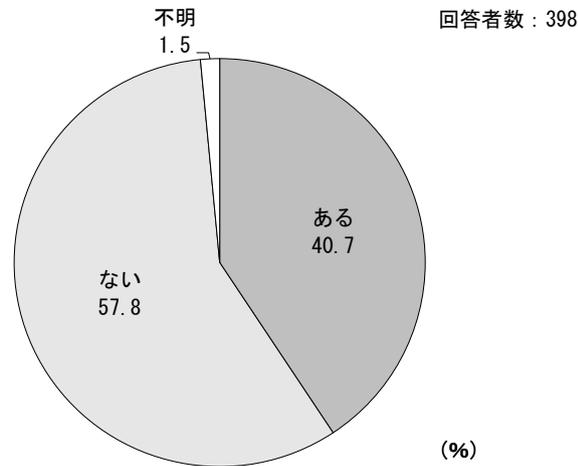


問5

環境美化条例が施行された2022年（令和4年）4月1日以降に、日常生活の中で、受動喫煙にあったことがありますか。次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

「ない」（57.8%）が「ある」（40.7%）を上回っています。

図表6 環境美化条例の施行以降、日常生活の中で、受動喫煙にあった経験

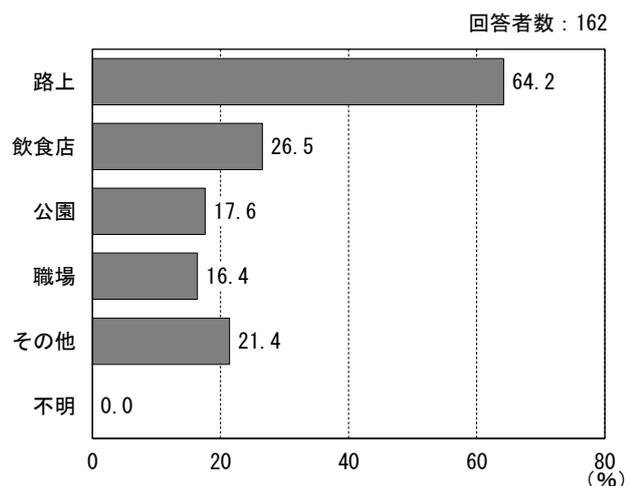


問6

【問5で「① ある」と答えた方にお聞きします。】
受動喫煙にあったのはどのような場所ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「路上」が64.2%と顕著に多くなっています。次いで、「飲食店」（26.5%）などとなっています。

図表7 環境美化条例の施行以降、日常生活の中で、受動喫煙にあった場所



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
家	女性	20歳代	北部
駅周辺	男性	30歳代	中部
ショッピングモールの駐車場	男性	40歳代	北部
家の外で喫煙されてる方の煙	女性	40歳代	中部
コンビニ	女性	50歳代	中部

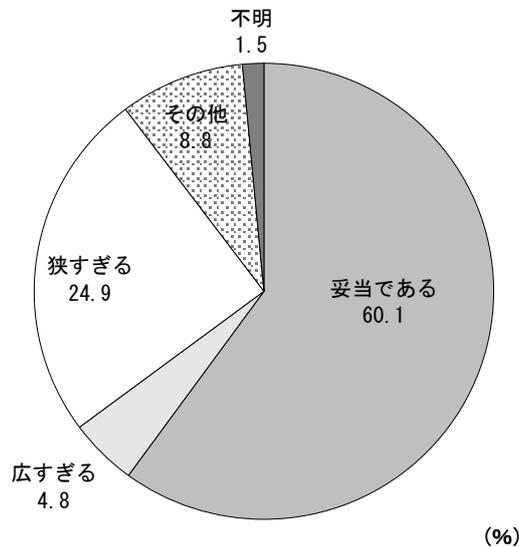
問7

「路上喫煙制限区域」、「美化推進重点区域」の範囲は、「ウォークブルエリア」と同様と
 しています。範囲の広さについてどのように思いますか。次の中から当てはまるもの1つ
 に「○」を記入してください。【単数回答】

「妥当である」が60.1%と過半数を占め、次いで「狭すぎる」(24.9%)となっています。

図表8 「路上喫煙制限区域」、「美化推進重点区域」の範囲の広さについての見解

回答者数：398



【その他回答（抜粋）】

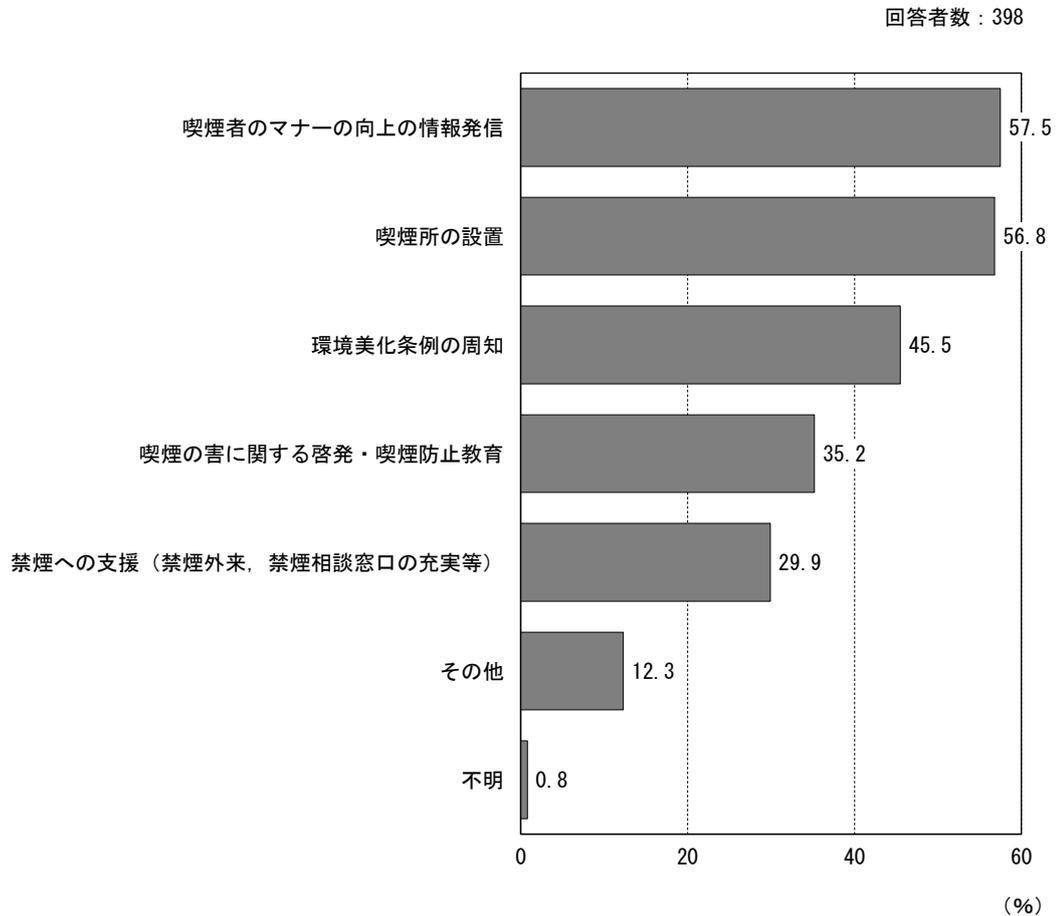
自由記述	性別	年代	エリア
お酒が飲める飲食店が多い場所に被っているのが気になる	女性	20歳代	南部
喫煙所が設けられて整備されていれば、全ての場所で路上喫煙禁止でよいと思う。	女性	30歳代	中部
街全体になぜしないのか。ポイ捨てする人や歩きタバコする人が範囲を気にしているとは思えない	女性	40歳代	中部
判断基準が不明。	男性	50歳代	中部
広さに関係なく、公共の施設回りの区域は、環境美化条例の対象にするべきだと思う。	女性	60歳代	南部
家庭で教育しないところでは、こんなことを制限しても意味がない。	男性	70歳以上	北部

問 8

路上喫煙によるたばこの吸い殻のポイ捨てや受動喫煙を防止するために、どのような支援や取組が必要だと思いますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「喫煙者のマナーの向上の情報発信」(57.5%)と「喫煙所の設置」(56.8%)が多くなっています。

図表 9 路上喫煙によるたばこの吸い殻のポイ捨てや受動喫煙を防止するために、必要だと思う支援や取組



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
タバコが吸える場所がないと、喫煙者の行動は変わらないと思う。	女性	30 歳代	中部
普通の紙タバコ、電子タバコ、ペイプなどで種類によってルールを決めるべき。普通の紙タバコは燃えるし煙も有害だが、危なく不快だが、それ以外はそこまで規制しなくてよい。	女性	40 歳代	中部
喫煙所（囲いをつくる）	女性	50 歳代	中部
学校教育、公民館（地域）でもそういう意識の啓発ができれば良いと思います。	女性	50 歳代	東部
啓発や支援の取組は重要であるが、ポイ捨て等の罰則化が効果的と思われる。	男性	60 歳代	北部
大人だけでなく、保育園や小中高の子達にも周知させる。	女性	70 歳以上	北部

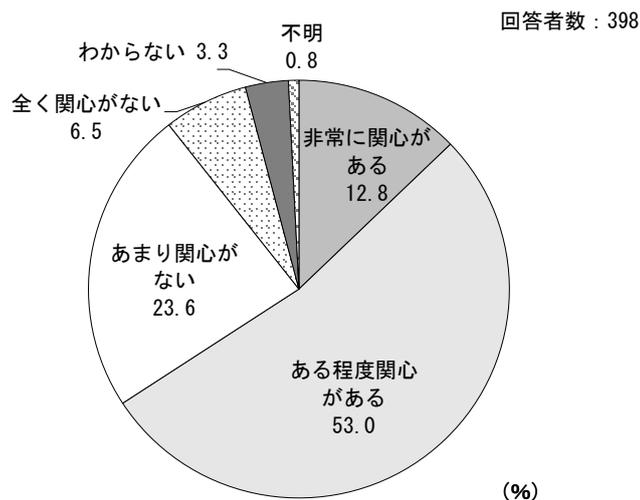
(2) ボランティア活動について

問 1

自分の本来の仕事とは別に、地域や社会のために時間や労力、技術などを提供することを、ボランティア活動といいます。あなたはボランティア活動に関心がありますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「ある程度関心がある」が 53.0%と過半数を占め、次いで「あまり関心がない」(23.6%) となっています。

図表 10 ボランティア活動について

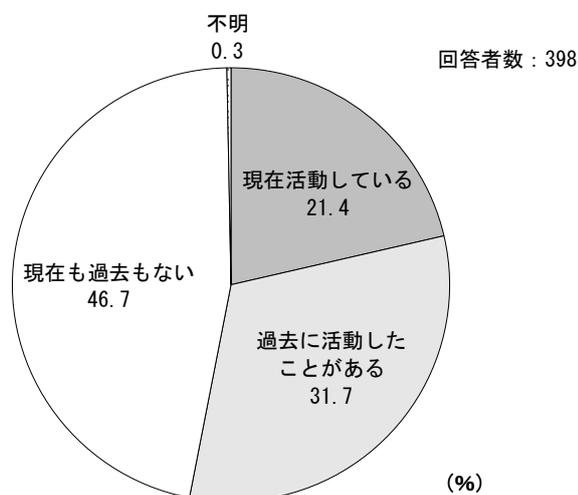


問 2

あなたは、ボランティア活動をしていますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「現在も過去もない」が 46.7%と最も高く、次いで、「過去に活動したことがある」(31.7%)、「現在活動している」(21.4%) となっています。

図表 11 ボランティア活動の経験



問 4-2 【問 3 で「①活動できなかった」「②活動のスタイルが変わった」「③活動範囲や活動量が減少した」と答えた方にお聞きします。】
 コロナ禍での活動に対し、必要だと感じた支援があれば記入してください。【自由記述】

「新型コロナウイルス感染症に関する情報提供」「デジタル化支援」「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策」に関する意見が複数ありました。

図表 14 コロナ禍でのボランティア活動に対し、必要だと感じた支援についての主な意見

新型コロナウイルス感染症に関する情報提供（5件）

自由記述	性別	年代	エリア
感染時の生活対応の仕方・対処の情報提供	男性	60歳代	東部
COVID19の特性を十分、周知徹底すれば、活動を粛正しなくても活動は出来たはず。 なので、市民に正しい知識を、周知してほしい。	男性	70歳以上	中部

デジタル化支援（5件）

自由記述	性別	年代	エリア
WEBと現地集合の兼用が増えたため、フリーWi-Fiがある会議室などが助かった。	男性	40歳代	中部
（個人に対して） ・WEB会議等に使用する、パソコン付属装置（例：カメラ）投資などに補助金を検討したらどうか。 （町内会・自治組織） ・町内会が管理している集会所等にWEB会議実施可能になるように補助したらどうか。	男性	60歳代	北部

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策（4件）

自由記述	性別	年代	エリア
PCR検査をもう少しやりやすくしてほしい。会場を増やすなど。	男性	60歳代	東部
多くの人が集まる集会所などの空気清浄機、パーティション、体温自動測定器等の購入費補助があればよかったと感じた。	男性	70歳以上	東部

その他（13件）

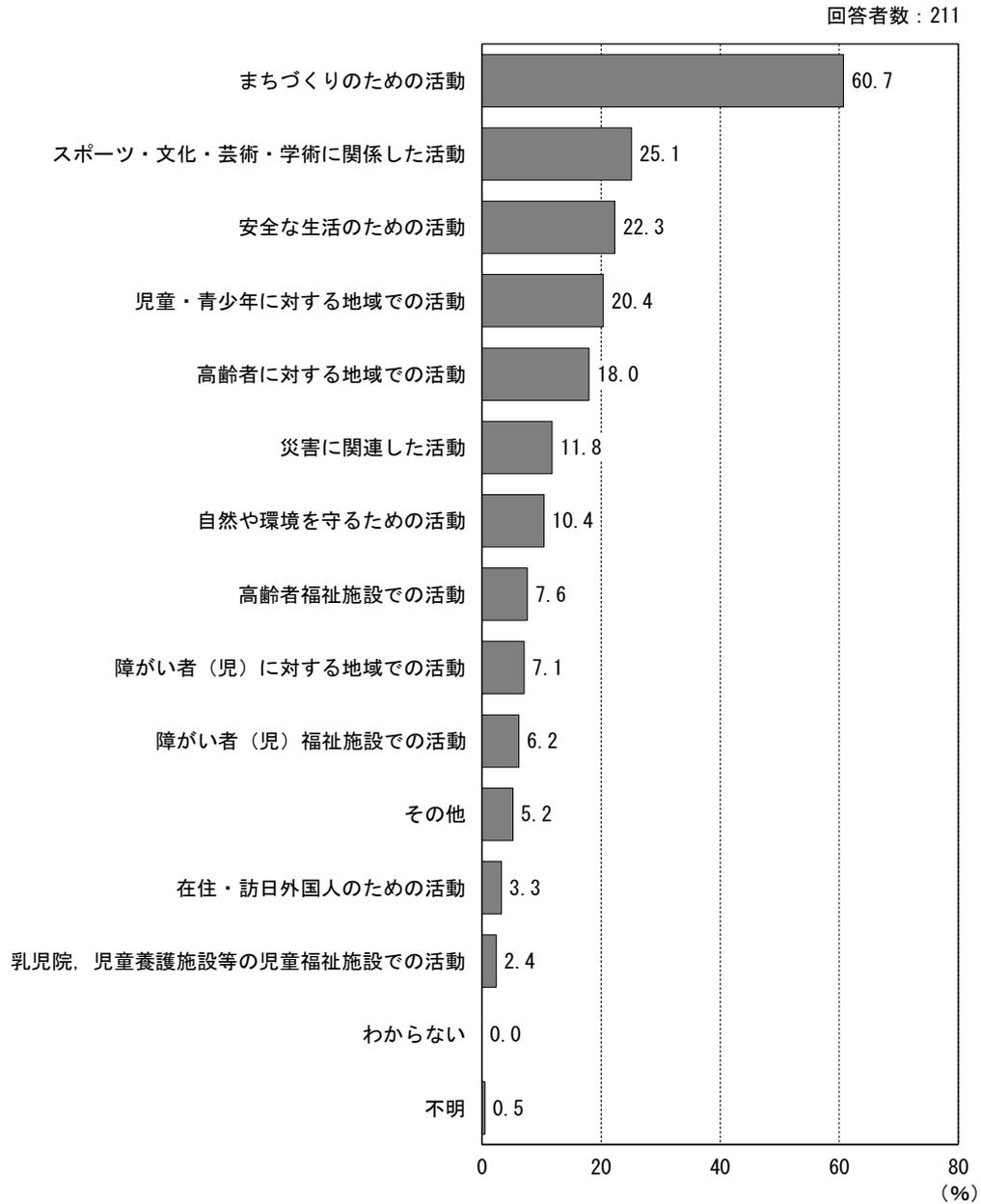
自由記述	性別	年代	エリア
気持ちの問題が大きいと思います。気持ちが以前の暮らし同等となるような仕組み（5/8に解禁イベントなど）が必要だと思います。	男性	40歳代	北部
状況に応じた福山市オリジナルの徹底項目の明確化が必要ではないか？今は沈静化に向かっているが、今後再三炎上することは予想され、タイムリーなケースバイケースの対応を指導していただきたい。	男性	60歳代	中部

問5

【問2で「①現在活動している」「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
 それはどのようなボランティア活動ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「まちづくりのための活動」が60.7%と顕著に多くなっています。次いで、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」(25.1%)、「安全な生活のための活動」(22.3%)などとなっています。

図表 15 経験したことのあるボランティア活動の内容



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
果樹農業者の手伝い(梨の袋掛け作業)	女性	10歳代	南部
今は福祉関係の仕事をしていて参加できていないが、骨髄バンクの啓発活動をボランティアで行っていた。	女性	50歳代	北部
保護司・民生委員	男性	60歳代	中部

問6

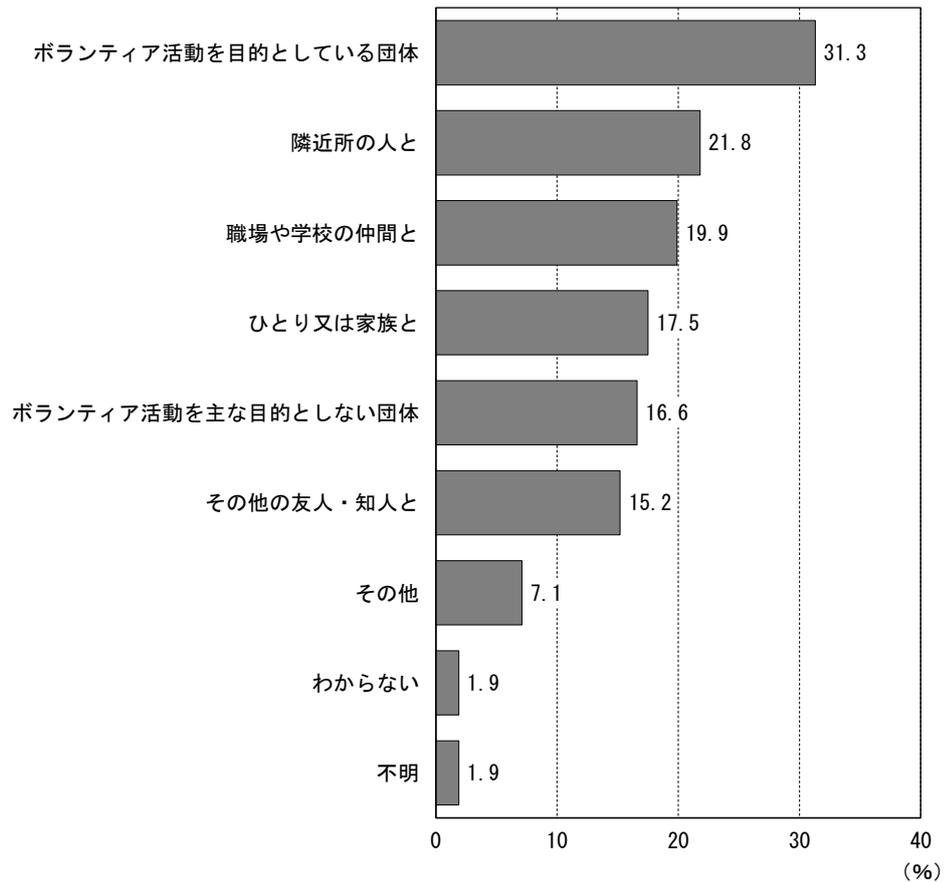
【問2で「①現在活動している」「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】

あなたは、団体などに加入して活動していますか。またはしていましたか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「ボランティア活動を目的としている団体」が31.3%と最も多くなっています。次いで、「隣近所の人と」(21.8%)、「職場や学校の仲間と」(19.9%)などとなっています。

図表16 ボランティア活動を行うにあたって、団体などへの加入の状況・経験

回答者数：211



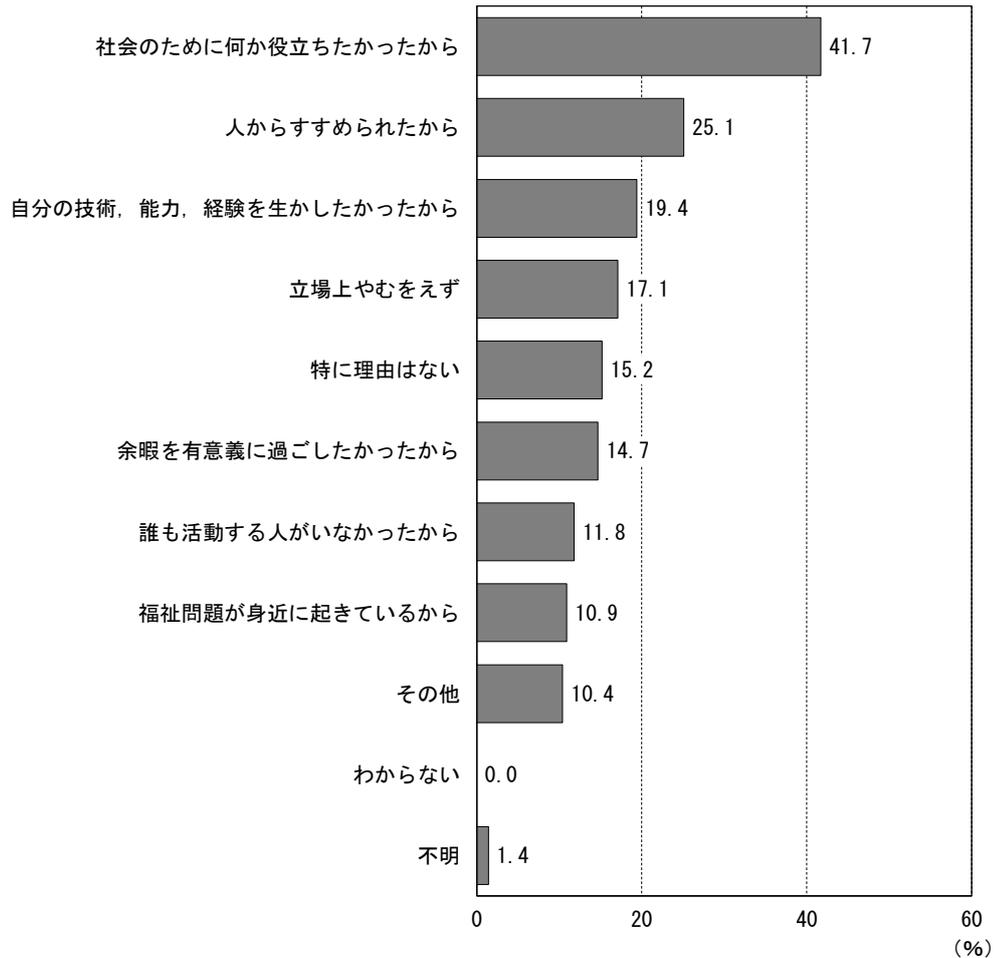
問7

【問2で「①現在活動している」「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
 あなたがボランティア活動を始めたきっかけは何ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「社会のために何か役立ちたかったから」が41.7%と顕著に多くなっています。次いで、「人からすすめられたから」(25.1%)、「自分の技術、能力、経験を生かしたかったから」(19.4%)などとなっています。

図表 17 ボランティア活動を始めたきっかけ

回答者数：211



【その他回答（抜粋）】

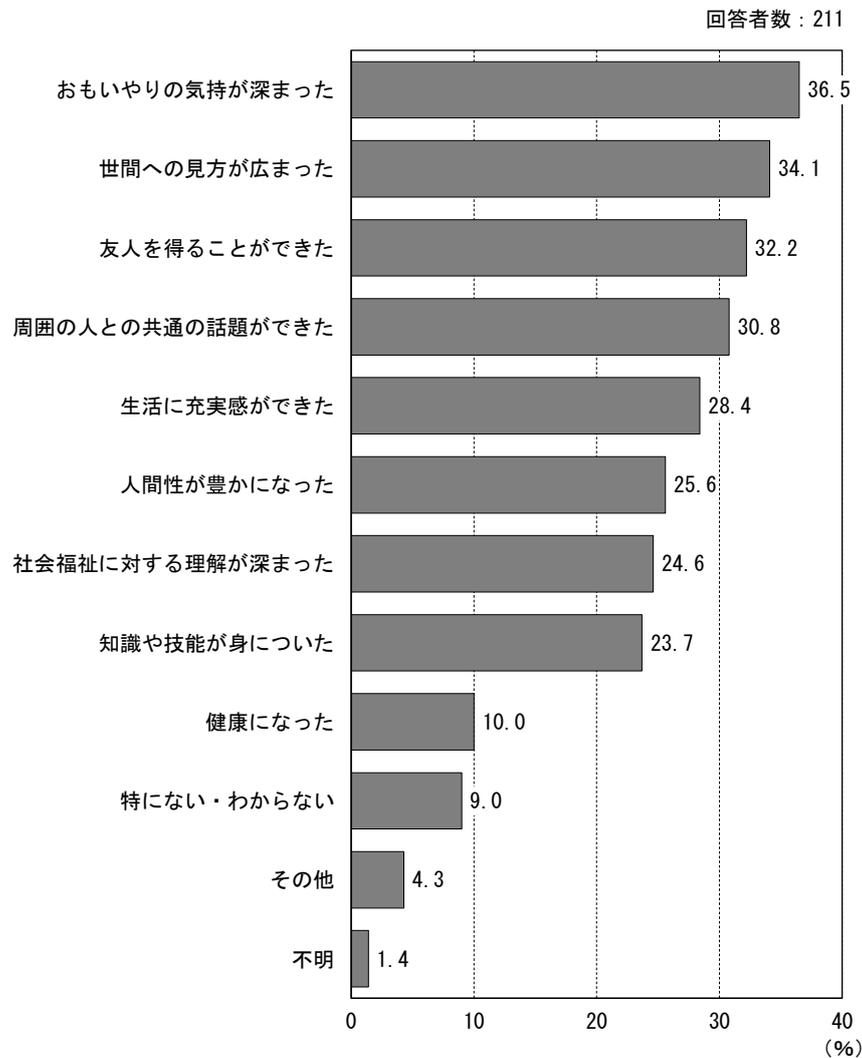
自由記述	性別	年代	エリア
大学のゼミ活動の一環	女性	10 歳代	南部
大学のサークルで	女性	20 歳代	中部
仕事以外の人と出会い、話をする事で視野が広がったり自分自身の成長につながると思っているから。	男性	30 歳代	中部
ゴミ拾い。歩くので運動にもなるから。	女性	40 歳代	神辺
子どもが小さい時に地域の方々にお世話になったので、その恩返し	男性	60 歳代	中部
主人が色々長い間ボランティアにかかわっていたので一緒に出席していた。	女性	70 歳以上	神辺

問 8

【問 2 で「①現在活動している」「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
 あなた自身にとってボランティア活動をしてよかったと思ったことは何ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「おもしろい気持ちが深まった」が 36.5%と最も多く、次いで、「世間への見方が広まった」(34.1%)、「友人を得ることができた」(32.2%) などとなっています。

図表 18 ボランティア活動をしてよかったと思ったこと



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
地域の人達と沢山繋がる事ができた。	女性	30 歳代	中部
自分が誰かの役に立つことは嬉しいです。	女性	60 歳代	神辺

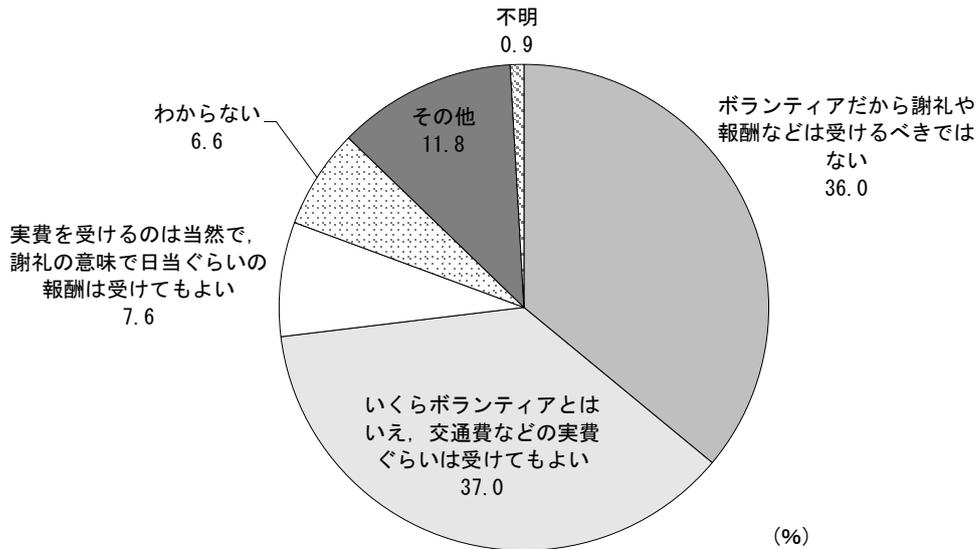
問9

【問2で「①現在活動している」「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
 ボランティア活動に対する報酬について、あなたのお考えにいちばん近いのはどれですか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「いくらボランティアとはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」(37.0%)と「ボランティアだから謝礼や報酬などは受けるべきではない」(36.0%)が高くなっています。

図表 19 ボランティア活動に対する報酬についての見解

回答者数：211



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
当然として受け取るものと考えてはいないが、渡されるものがあれば、感謝して受け取っている。	女性	30 歳代	中部
実費の有無を決めるのは主催者で、参加者が好みにあったものを選べば良い。ボランティアの内容により、実費の要不要が変わると思う。	女性	40 歳代	中部
ケースバイケースでいいと思う。	女性	50 歳代	中部
ボランティアの活動内容にもよると思う。短時間活動であれば不要だし、自己の道具持参などの場合はあってもいいかとも思う。	性	60 歳代	中部
ボランティアの内容によっては保険（ケガ）が必要である。	女性	70 歳以上	東部

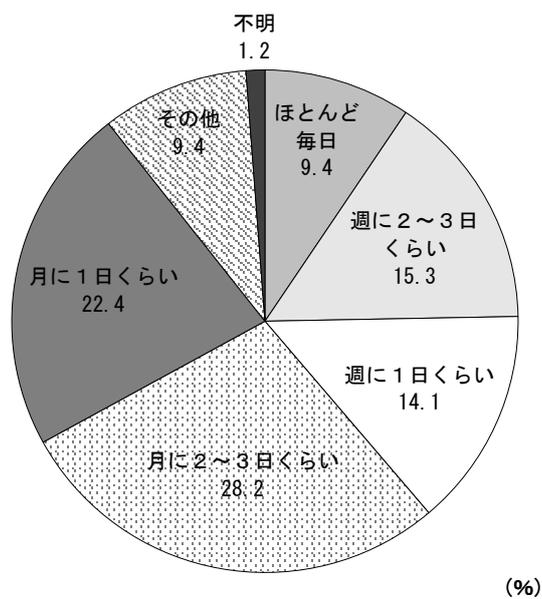
問 10

【問2で「①現在活動している」と答えた方にお聞きします。】
 それらの活動をどれくらいしていますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。（定期的な活動，不定期の活動に関係なく，また1日にいくつかの活動をしている場合も活動時間に関係なく1日として数えてください。）【単数回答】

「月に2～3日くらい」が28.2%と最も高く，次いで「月に1日くらい」(22.4%)となっています。

図表 20 現在のボランティア活動の頻度

回答者数：85



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
半年に1日くらい	男性	20歳代	中部
年に数回	男性	60歳代	北部
コロナ禍になる前は（学区・町内会）。現在は年に2～3日（現在は町内会のみ）	女性	70歳以上	東部

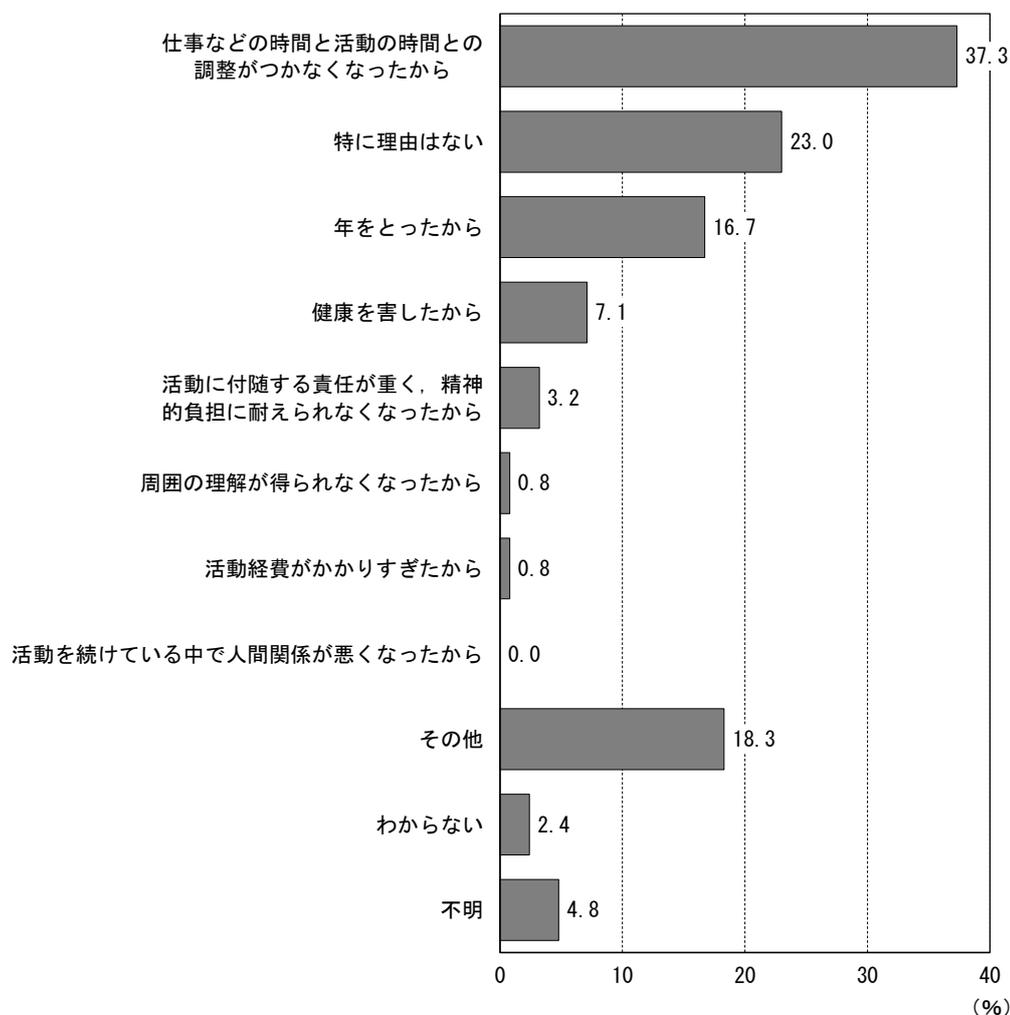
問 11

【問 2 で「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
 あなたがボランティア活動をやめた理由は何ですか。次の中から当てはまるものに「○」
 を記入してください。【複数回答】

「仕事などの時間と活動の時間との調整がつかなくなったから」が 37.3%と最も高く、次いで、「特に理由はない」(23.0%)、「年をとったから」(16.7%) などとなっています。

図表 21 ボランティア活動をやめた理由

回答者数：126



【その他回答（抜粋）】

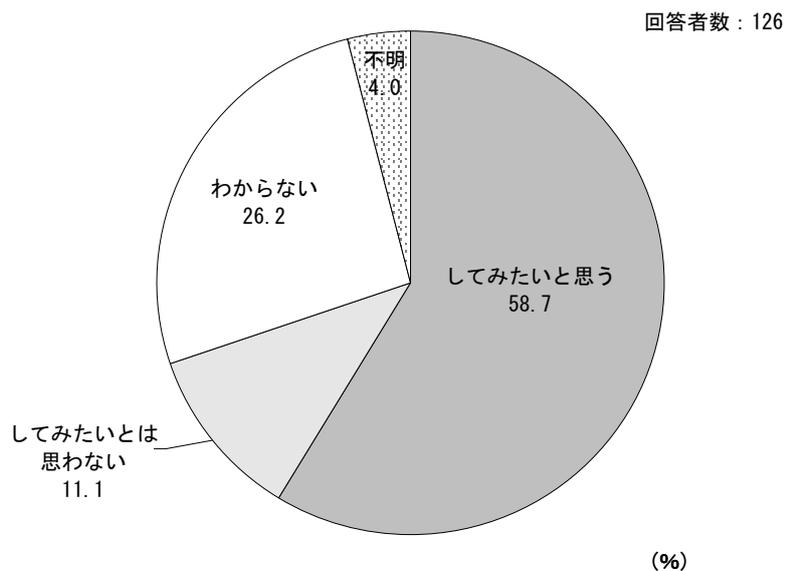
自由記述	性別	年代	エリア
大学のゼミ活動の一環だったから	女性	10 歳代	南部
結婚したから	女性	20 歳代	中部
コロナウイルスの影響で参加していたイベントができなくなったため。	女性	30 歳代	神辺
活動への意欲が無くなったから	女性	40 歳代	東部
引越したため（人事異動による）	男性	50 歳代	中部
介護	男性	60 歳代	東部
任期が終わったから	男性	70 歳以上	北部

問 12

【問 2 で「②過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。】
今後、機会があればまたボランティア活動をしてみたいと思いますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「してみたいと思う」が 58.7% と過半数を占めています。次いで、「わからない」(26.2%) となっています。

図表 22 今後、ボランティア活動を再開する意向

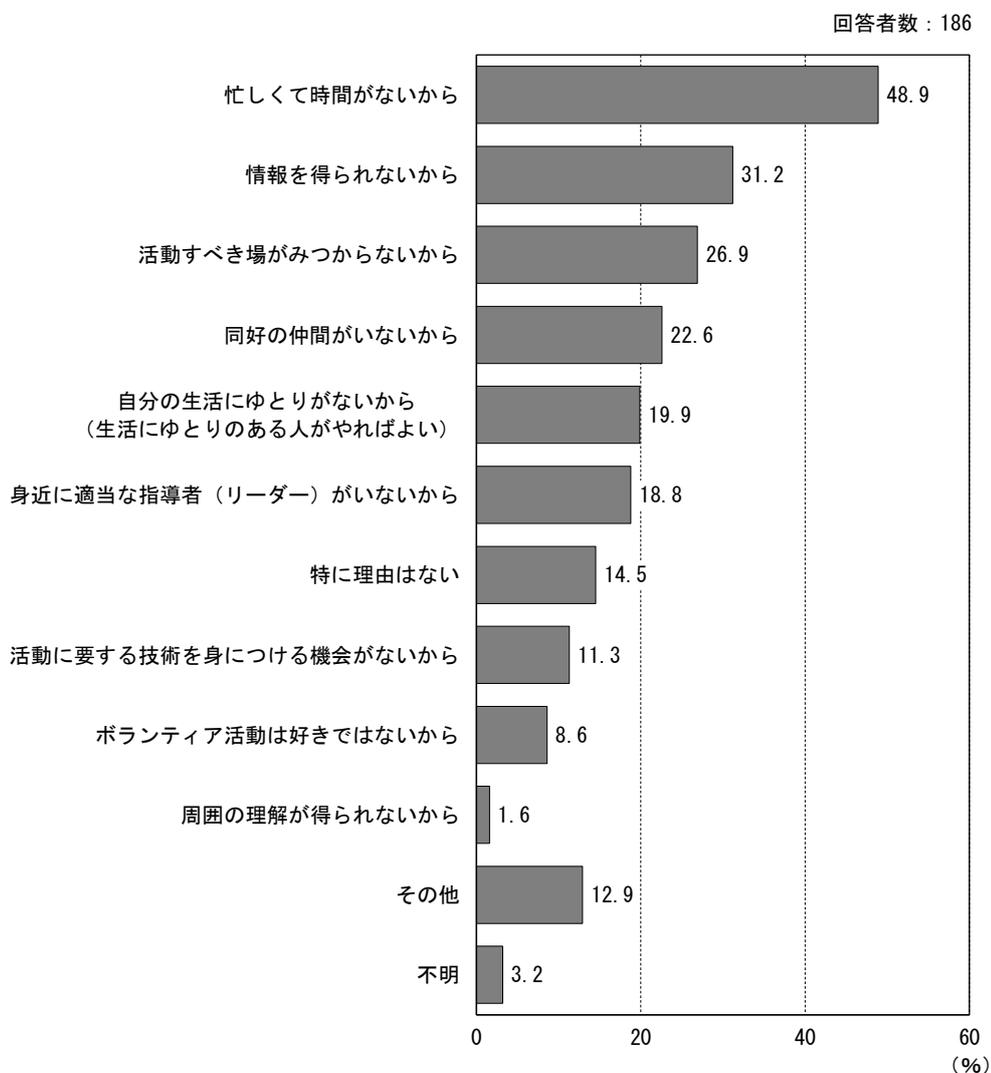


問 13

【問 2 で「③現在も過去もない」と答えた方にお聞きします。】
 今までにボランティア活動をしたことがない理由は何ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「忙しくて時間がないから」が 48.9%と最も多くなっています。次いで、「情報を得られないから」(31.2%)、「活動すべき場が見つからないから」(26.9%) などとなっています。

図表 23 今までにボランティア活動をしたことがない理由



【その他回答 (抜粋)】

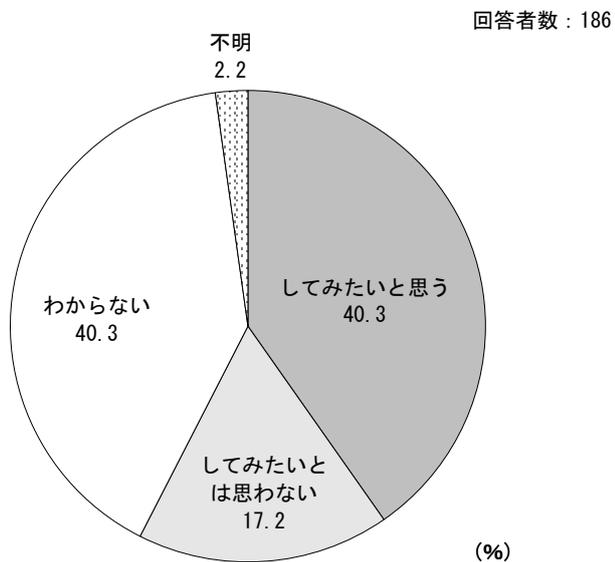
自由記述	性別	年代	エリア
自分の時間を割いてまでボランティア活動に参加しようと思えないから。	男性	20 歳代	南部
報酬を得る, 与える必要があると考えるため。	女性	30 歳代	東部
やってみたい気持ちはあるが, 家庭の事 (子供) が優先となり, 時間があってもボランティアが出来る体力が無い。	男性	40 歳代	中部
経験者から活動に参加している人同士の間関係がむずかしくて辞めたという話をよく聞くから	女性	60 歳代	中部
年齢が高い為	女性	70 歳以上	中部

問 14

【問 2 で「③現在も過去もない」と答えた方にお聞きします。】
今後、機会があればボランティア活動をしてみようと思いませんか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「してみたいと思う」（40.3%）と「わからない」（40.3%）が高くなっています。

図表 24 今後、はじめてのボランティア活動を始める意向



問 15

【問 14 で「①してみたいと思う」と答えた方にお聞きします。】
 それはどのようなボランティア活動ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「まちづくりのための活動」が 50.7% と最も多く、次いで、「自然や環境を守るための活動」(42.7%) などとなっています。

図表 25 今後、はじめてのボランティア活動でしてみたいと思う活動内容



【その他回答（抜粋）】

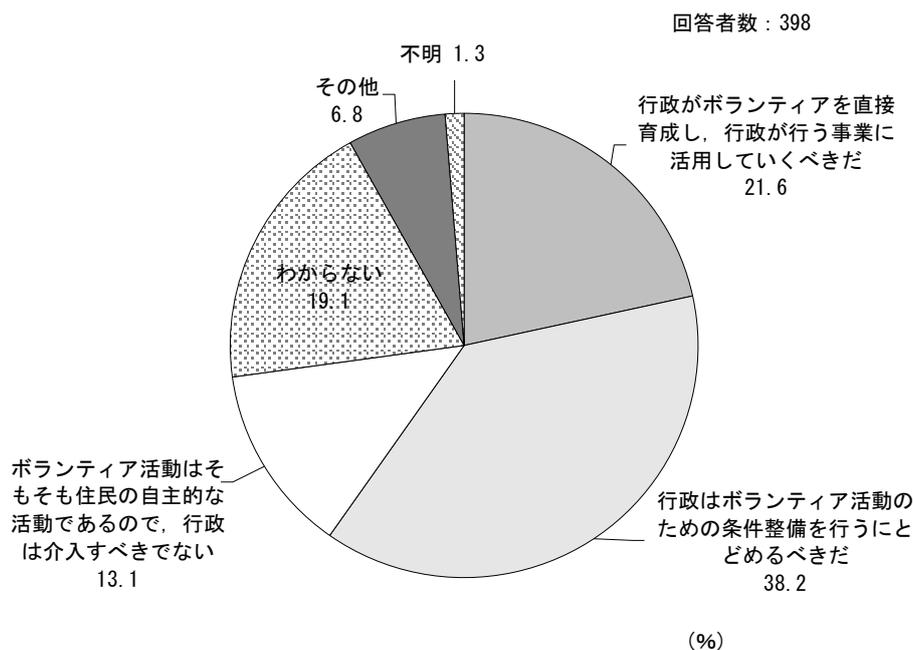
自由記述	性別	年代	エリア
犬・猫の保護・里親探しはしている（個人で）。なので、その関連のボランティアをしたい。	女性	50 歳代	神辺

問 16

ボランティア活動を広めていく上で、行政と住民とのかかわりについてあなたはどのようなお考えをお持ちですか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

「行政はボランティア活動のための条件整備を行うにとどめるべきだ」が38.2%と最も多くなっています。次いで、「行政がボランティアを直接育成し、行政が行う事業に活用していくべきだ」(21.6%)、「わからない」(19.1%)となっています。

図表 26 ボランティア活動を広めていく上で、行政と住民とのかかわりについての見解



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
ボランティアの方々がしてくれているから行政がしなくていいという事はないと思う。目的が同じ事があるなら、行政も積極的に関わりながら、行政ができる事を援助したらいいと思う。	女性	20 歳代	神辺
行政がどんなボランティアを必要としているのかが伝わって来ないのでまずしっかり必要な事を広報してそれについてどのくらいの応募や反響があったのかを知らせて欲しい。	男性	30 歳代	中部
ボランティアの内容によって課題や行政支援と共に報酬についても行政も考慮する事が必要と思う。	男性	40 歳代	中部
ボランティアに頼るべきではない。あくまでも補助的なもの。来てくれた場合の対処だけ決めておくことが必要。	女性	50 歳代	中部
金銭面での必要経費の補助がないと長続きしない。人件費とか日当とかではなく、道具、資材などの提供が必要だ。	女性	60 歳代	神辺
行政はボランティア活動を行う人たちの意見を聞く機会を作る必要があります。	男性	70 歳以上	中部

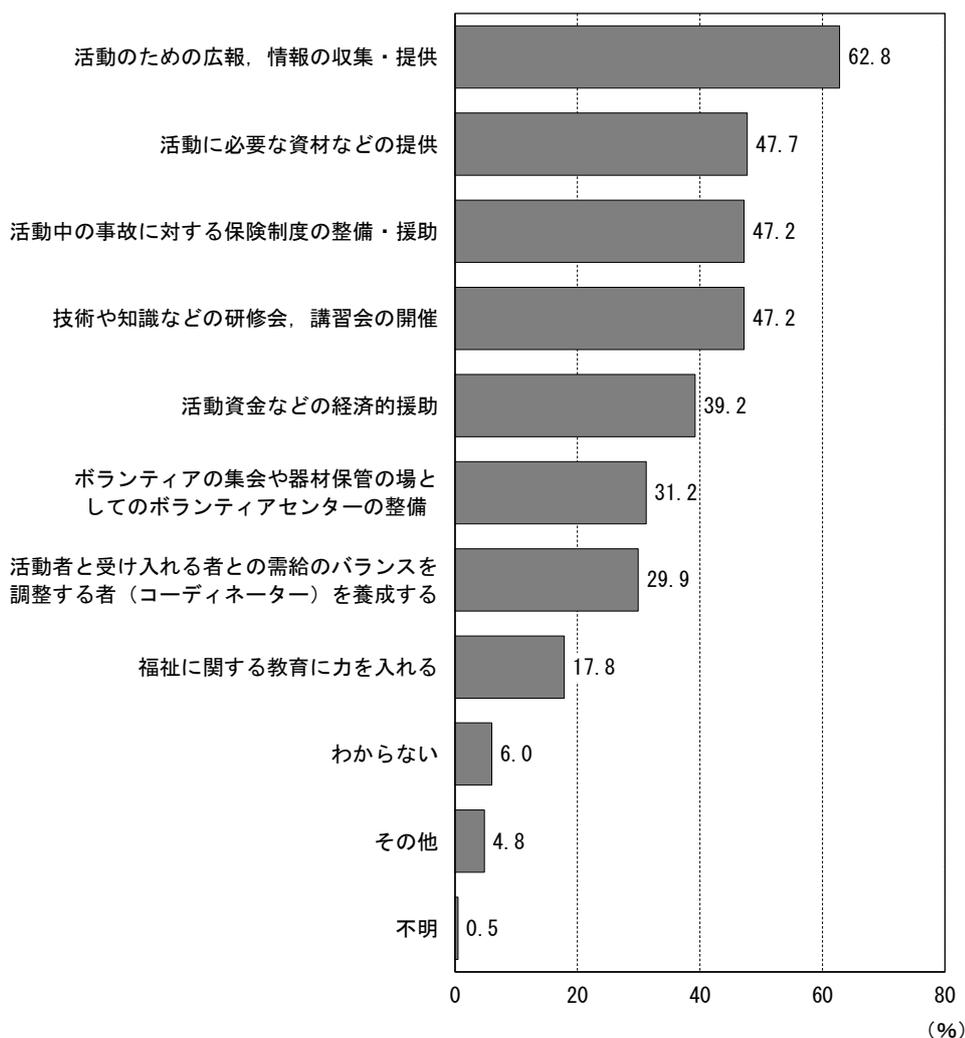
問 17

国や県，市区町村などの行政機関がボランティア活動を支援するとしたらどのようなことをしたらよいと思いますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「活動のための広報，情報の収集・提供」が 62.8%と最も多くなっています。次いで，「活動に必要な資材などの提供」(47.7%)，「活動中の事故に対する保険制度の整備・援助」「技術や知識などの研修会，講習会の開催」(47.2%) などとなっています。

図表 27 行政機関に望むボランティア活動への支援

回答者数：398



【その他回答（抜粋）】

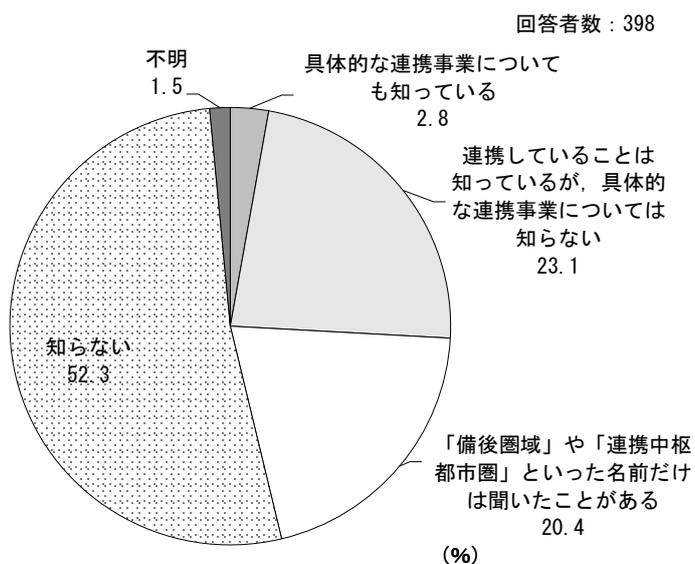
自由記述	性別	年代	エリア
子供の頃からボランティアが身近に接する機がある環境にしていく	男性	30 歳代	北部
ボランティアにこだわらず，仕事にしてしまえばよいのでは？	女性	40 歳代	神辺
ボランティアは勝手に物資を送ってきたり，撮影したり，本人が来たりするので，ボランティアが活動しやすいように，公的機関が何を助けるのか，何をしないのか，禁止事項があるのか，など決めておいてほしい。	女性	50 歳代	中部
中心となるような指導者の育成	女性	60 歳代	神辺

(3) 備後圏域連携中枢都市圏構想について

問1 広島県・岡山県内の6市2町で、「備後圏域連携中枢都市圏」を形成し、様々な連携事業を実施していることを知っていますか。次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

「知らない」が52.3%と過半数を占めています。次いで、「連携していることは知っているが、具体的な連携事業については知らない」(23.1%)、「備後圏域」や「連携中枢都市圏」といった名前だけは聞いたことがある」(20.4%)となっています。

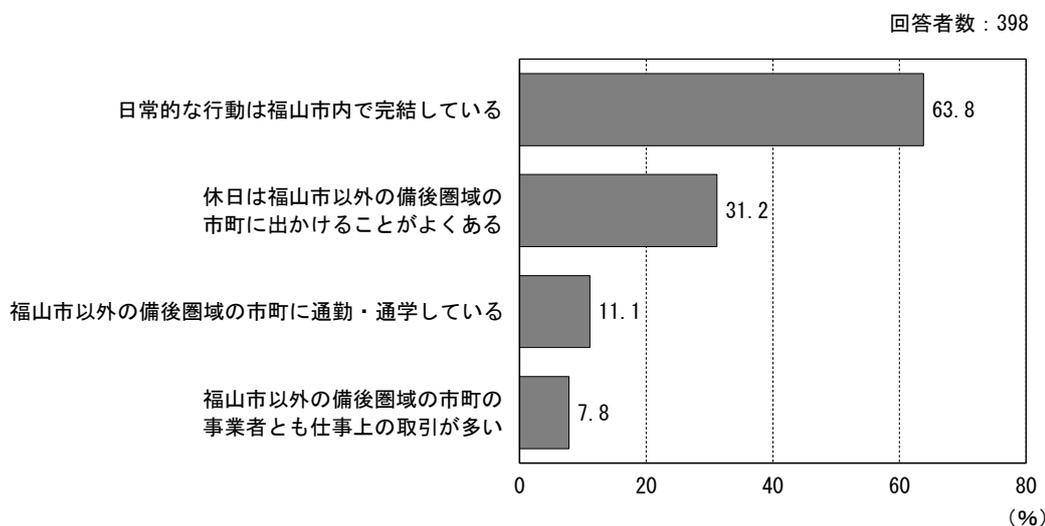
図表28 「備後圏域連携中枢都市圏」を形成し、様々な連携事業を実施していることについて



問2 日常的な行動範囲について、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「日常的な行動は福山市内で完結している」が63.8%と顕著に多くなっています。次いで、「休日は福山市以外の備後圏域の市町に出かけることがよくある」(31.2%)などとなっています。

図表29 日常的な行動範囲



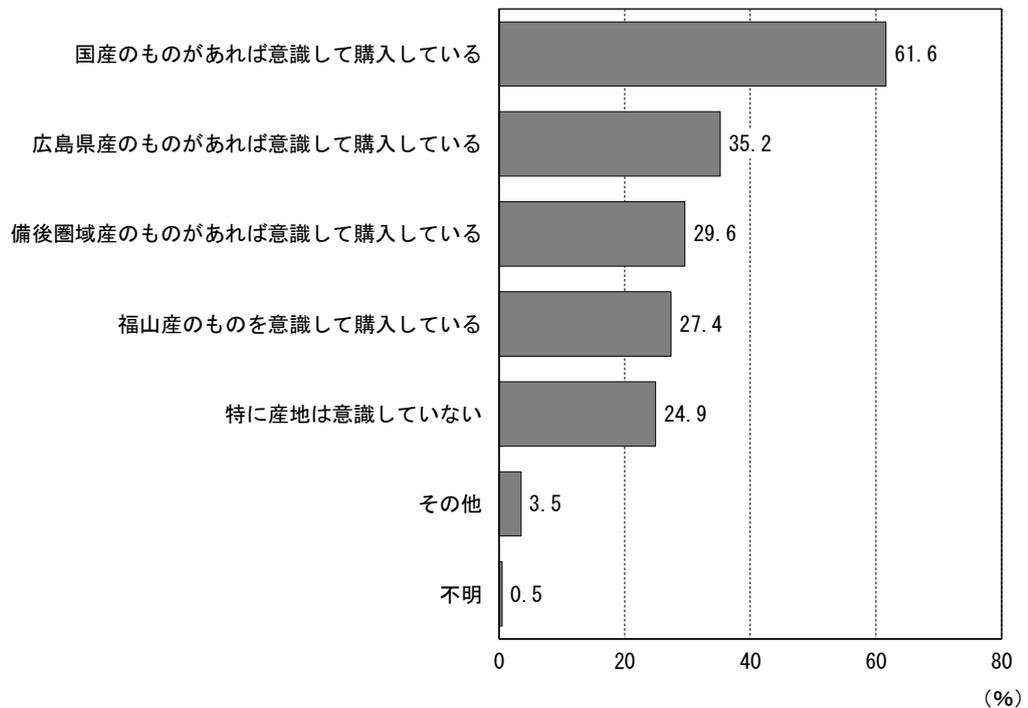
問3

日常的な消費行動について、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

「国産のものがあれば意識して購入している」が61.6%と顕著に多くなっています。次いで、「広島県産のものがあれば意識して購入している」(35.2%) などとなっています。

図表 30 日常的な消費行動

回答者数：398



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
中国産のものは意識して購入しないようにしている。	女性	40歳代	東部
野菜は基本産直のものを購入するようにしています。魚もできるだけ近海のものを購入しています。	女性	40歳代	東部
知人の生産した物であれば購入する	男性	60歳代	北部
外国産はほとんど購入しない	女性	70歳以上	神辺

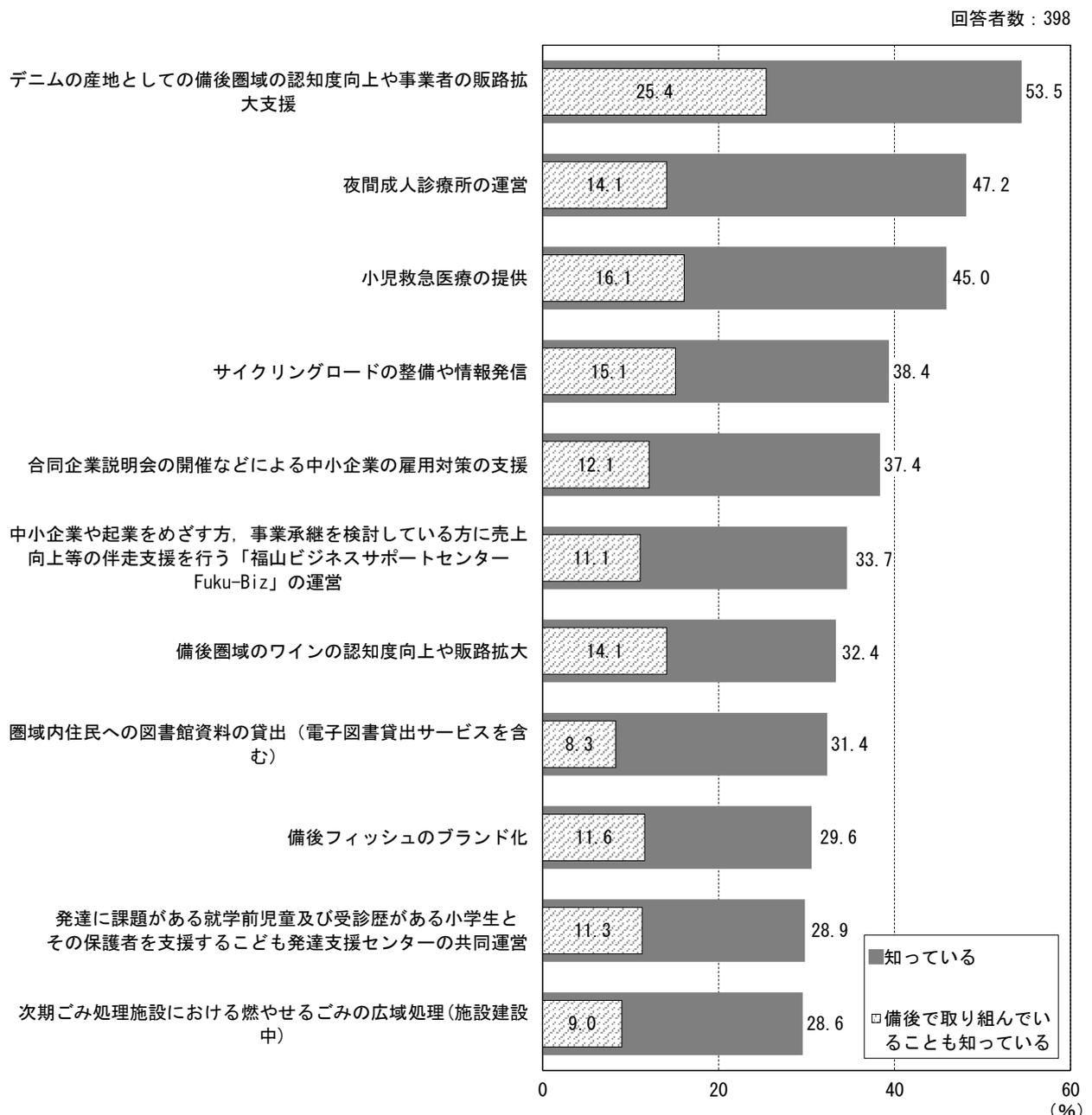
問4

現在、本市が備後圏域の市町と連携して行っている事業を知っていますか。次の中から当てはまる事業全てについて「事業を知っている」又は「備後で取り組んでいることも知っている」のいずれかに「○」を記入してください。【単数回答】

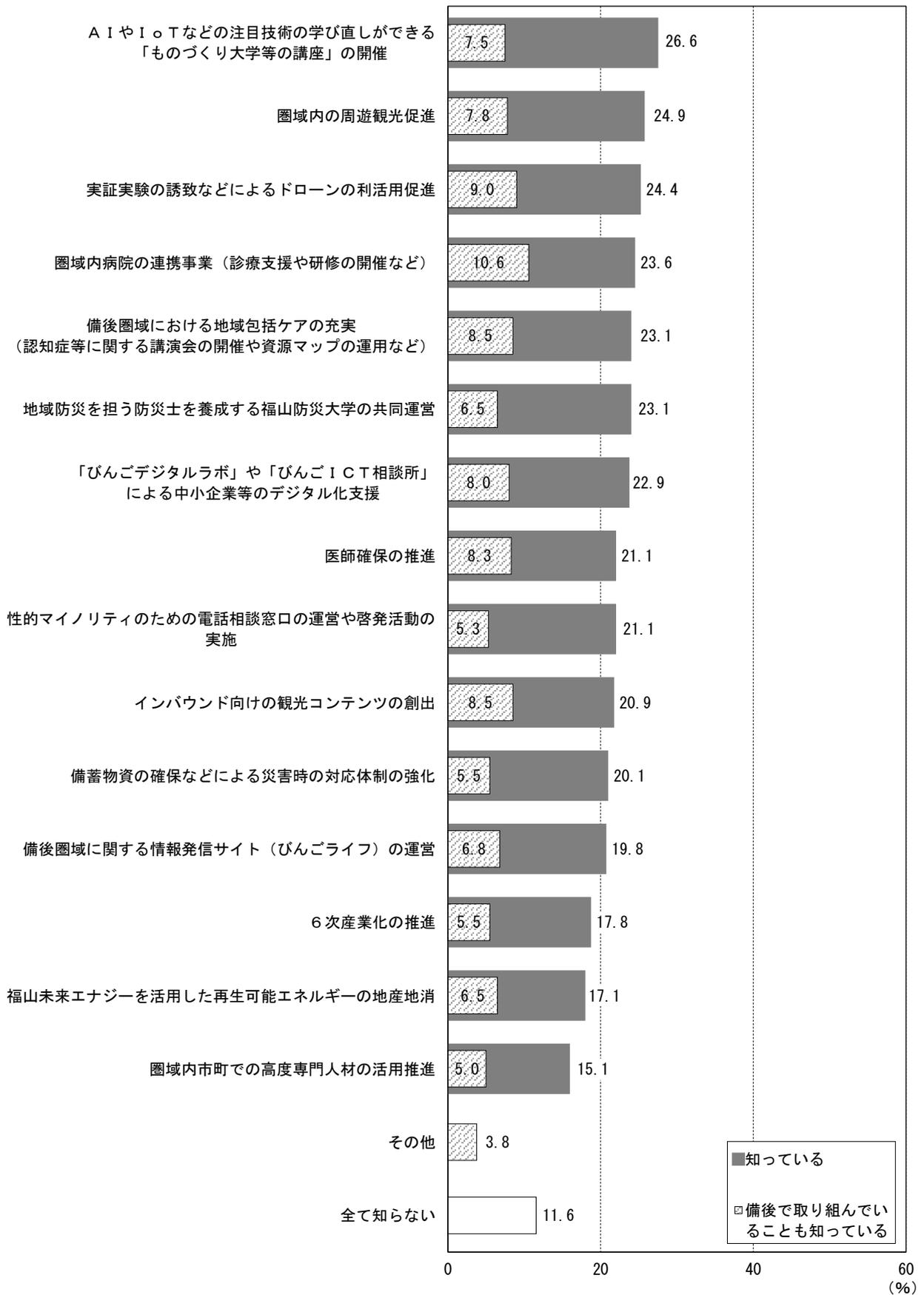
知っている（「事業を知っている」と「備後で取り組んでいることも知っている」の合計）と回答された割合は、「デニムの産地としての備後圏域の認知度向上や事業者の販路拡大支援」が53.5%と最も高くなっています。次いで、「夜間成人診療所の運営」（47.2%）、「小児救急医療の提供」（45.0%）などとなっています。

また、「備後で取り組んでいることも知っている」と回答された割合も、「デニムの産地としての備後圏域の認知度向上や事業者の販路拡大支援」が25.4%と最も高くなっています。次いで、「小児救急医療の提供」（16.1%）、「サイクリングロードの整備や情報発信」（15.1%）などとなっています。

図表 31 福山市が備後圏域の市町と連携して行っている事業について



図表 31 福山市が備後圏域の市町と連携して行っている事業について（続き）

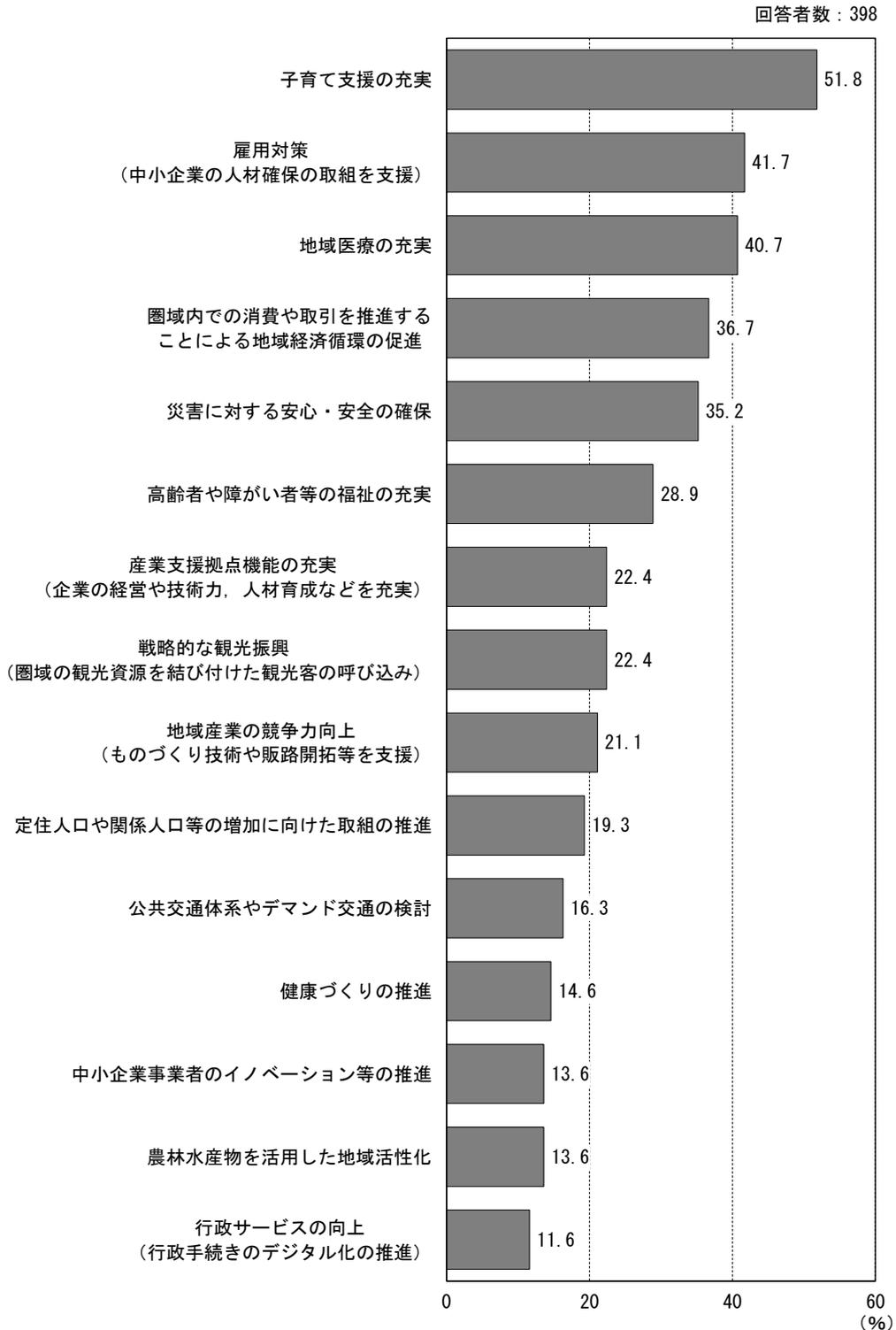


問 5

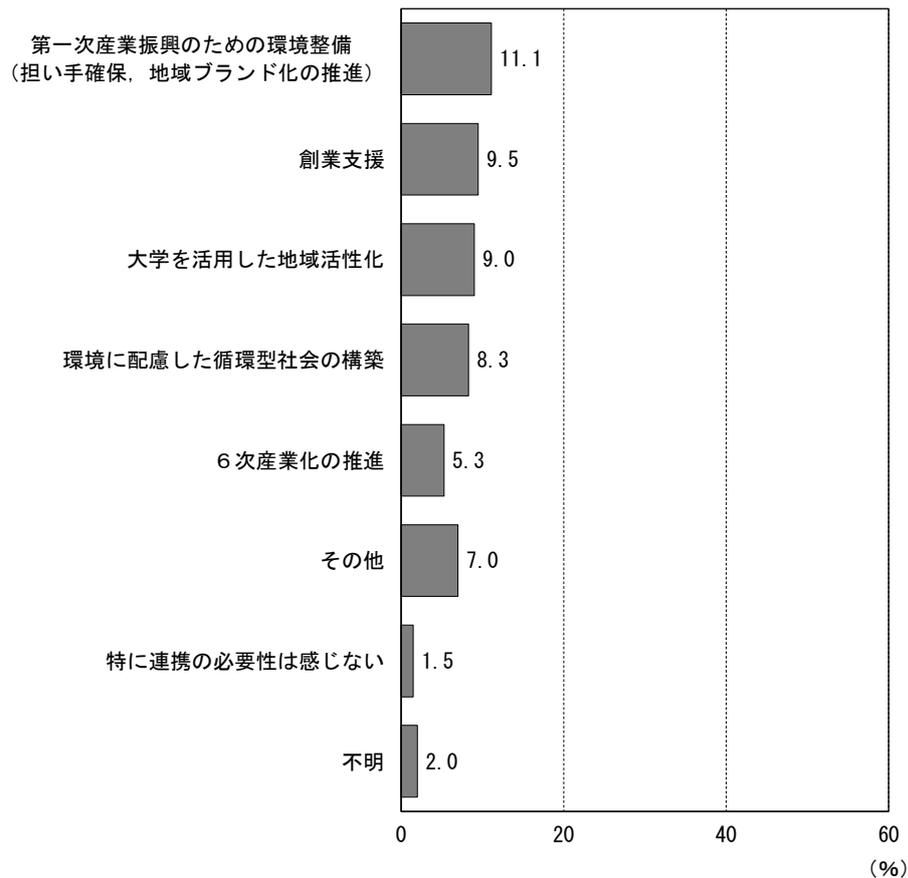
人口減少が進む中で、今後は、より効率的に行政サービスを提供する必要があります。そのため、備後圏域の市町が連携して事業に取り組むことは、更に重要となります。福山市と備後圏域の市町との連携は、特にどの分野において効果的だと感じますか。次の中から当てはまるもの上位5つに「○」を記入してください。【複数回答】

「子育て支援の充実」が 51.8%と最も多くなっています。次いで、「雇用対策（中小企業の人材確保の取組を支援）」（41.7%）, 「地域医療の充実」（40.7%）などとなっています。

図表 32 福山市と備後圏域の市町との連携が、特に効果的だと感じる分野



図表 32 福山市と備後圏域の市町との連携が、特に効果的だと感じる分野（続き）



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
コロナ禍や物価高で、経済的に厳しい所があるので、そういったところへの補償があると嬉しい。今だけのことではありますが、近い将来で同じ状態に陥る可能性があるので、そういったときの対策があればいいと思う。	男性	30歳代	北部
過疎地域の活性化	女性	50歳代	中部
交通網の整備, 渋滞の解消, 道路工事の一元化(府中・新市間の朝晩の大渋滞)	男性	60歳代	北部

(4) 回答者の属性

図表 33 回答者の属性

回答者数 : 398

